

B：こどもの貧困と地域連携～日本とモンゴル国の現状～

2 年 田中 裕也、 中岡 厚太

貧困には、大きく分けて絶対的貧困と相対的貧困という 2 つの貧困がある。絶対的貧困とは人間としての最低限の生存条件を欠くような貧困、そして、相対的貧困とは、ある国・地域の中で平均的な生活レベルよりも著しく低い生活レベルの貧困を指す。

モンゴルでは、地方の衰退により職を求めて都市部への人口移動が起こり、特に首都ウランバートルには多くの人口が集中し相対的貧困が進んだ。ゲル地域と呼ばれる貧困地域では、ストリートチルドレンのような絶対的貧困に苦しむ子どもたちが出現し、貧困の負の連鎖の中で苦しんだ。不安定な家庭の中でDVも発生し子どもを精神的に追い詰めていくとともに子どもたちの自信も奪った。

私たちは、海外実態調査でモンゴルの貧困の現状を知るために子ども支援 NGO「魔法の城」を訪れた。魔法の城では虐待から逃れた子どもたちの保護や無償の教育の場を提供している。代表の一人であるテルメンさんにインタビューを行いモンゴルの貧困の現状についてお聞きした。現在の貧困は絶対的貧困から相対的貧困になり、ストリートチルドレンが親になりその子供たちが貧困に陥るという第 2 の貧困が発生している。テルメンさんたちはこの貧困の連鎖を断ち切るために魔法の城を運営し活動が続けている。

日本では現在 7 人に 1 人の子どもが相対的貧困であると言われている。親の貧困が子どもに影響を与えており、モンゴルで見た「貧困の負の連鎖」が見られる。年々子どもの貧困率は上がり 2013 年には 16.3%に上がっている。都道府県別で見ると大阪府は貧困率 21.8%と全国ワースト 1 位であるが、一方で、子ども支援の活動も多い。箕面市の「暮らしづくりネットワーク北芝」では、子ども支援のために「地域通貨『まーぶ』」の発行や、子ども食堂の運営を行っている。この『まーぶ』とは子どもたちも含めた地域の人が使え地域通貨で、NPO 北芝が公認を得て発行している。北芝で運営される子供食堂は、この『まーぶ』を使って食事をすることができる。

最後に、私たちは、モンゴルの魔法の城や箕面市の NPO 北芝に学び、能勢町で、能勢版「魔法の城」を創ることを提案したい。魔法の城を拠点に、「子ども食堂」の運営や、地域通貨を発行して子どもたちが地域で働く経験を通して能勢を愛するようになったら良いと考える。子どもたちが生き生きと暮らせる能勢町は人々を惹きつけ、それが地域の活性化に結び付くと考える。

B：こどもの貧困と地域連携～日本とモンゴル国の現状～ 2年 田中 裕也、 中岡 厚太

こどもの貧困と地域連携
～日本とモンゴル国の現状～



モンゴル 魔法の城 「こども食堂」～びびるも食堂～

発表者 中岡 田中

1

貧困とは？

貧しくて困っていること

↓

「貧しいとは？」
質・量・内容などが少ない
十分に満たされていない

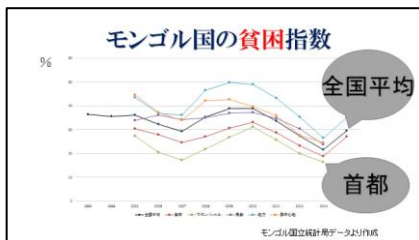
2

「絶対的貧困」と「相対的貧困」

絶対的貧困とは、
食べ物が無い、家
が無いなど人間とし
ての最低限の生存
条件を欠くような
貧困

相対的貧困とは、
ある国・地域の中
で平均的な生活
レベル（獲得収入）
よりも著しく低い
生活レベルの貧困

3



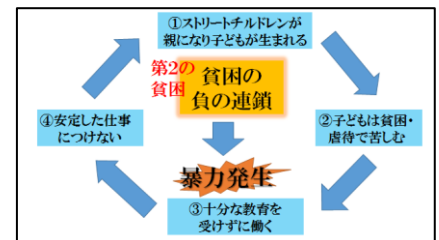
4

モンゴル国の貧困

1990年に
社会の大きな変化
↓
失業の増大
↓
貧富の格差の拡大
↓
相対的貧困の出現

職を求めて
都市部へ人口流出
↓
都市部での人口集中
↓
貧困地域の出現
↓
絶対的貧困の出現
(ストリートチルドレン)

5



6

貧困

住む場所がない
生活ができない
教育を受けられない
収入を得ることができない

↓

できない！
できない！
できない！

↓

DV(家庭内暴力)
↓
虐待



7

こども支援NGO「魔法の城」を訪問

貧困・暴力から
こどもたちを守る
ために設立された



8

「魔法の城」代表のテルメンさん



9

「魔法の城」でこどもたちと交流

こどもたちと一緒に
ミサガ作りをした

↓

創ることの楽しさを通
してこどもたちは
心を開いてくれた



10

アートセミナー



11

日本のこどもの貧困

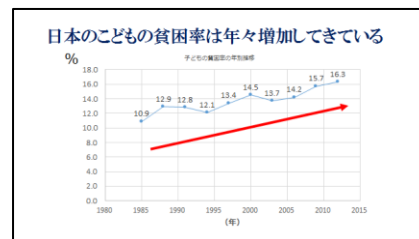
相対的貧困

↓

7人に1人のこどもが貧困

親の貧困がこどもに影響する

12



13

**大阪府はこどもの
貧困率が21.8%と
高い**



14

**大阪府箕面市
「暮らしづくりネットワーク北芝」の
こども支援の実践例**

- ・地域通貨（まーぶ）の導入
地域の中でこどもが稼いで使う
→活動体験
- ・こども食堂の実施
異年齢の交流、大人とこどもの交流

15

地域通貨「まーぶ」とは？

- こどもも稼いでまちの中で使える地域通貨
- 稼ぎ方は、「自分の未来のためになること」

「誰かのためになること」



- ・100まーぶ＝100円
- ・期限なし

2017年4月の時点で発行
総額1300万まーぶを突破！

16

子どもが自分の未来へ「まーぶ」を投資

NPO北芝における「こども食堂」 参加型 共生型

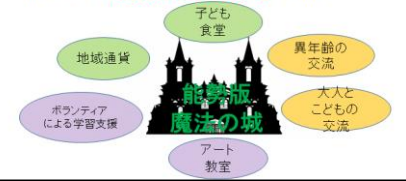
～みんなでごはん。樂ごはん。～



- ・こどもたちの
安心の場として
- ・親のしんどさを
ギャッチするため
に、子どもから
つながる

17

私たちの提案
能勢町で「能勢版 魔法の城」を創る



18

ご清聴ありがとうございました。



19